

QC7つ道具の徹底活用で品質向上、不良率低減!

# 品質管理研修

### 研修のねらい

取引先の求める品質レベルの高度化に対応するためには、出荷検査だけでなく全社的な品質管理の体制構築が必要となります。

この研修では、顧客からの信頼を高め、品質不良による損失を改善するために品質を製造工程で作り込むQC（クオリティ・コントロール）の考え方とその管理の進め方を学ぶとともに、演習を通じて自社の課題を検討します。

### 研修のポイント

- 生産現場で品質改善を実践するための品質管理手法を確実に使えるようになります。
- 初めて品質管理を担当する方にもQC7つ道具による品質管理手法をわかりやすく学ぶことができます。
- 不良品を製造しない現場を確立する品質管理について学びます。

### 研修期間

2020年 9/23(水) ~ 25(金)

### 対象者

#### 管理者、新任管理者等

- ・ 標準化や品質管理を体系的に学びたい方
- ・ QC7つ道具を活用した課題解決を学びたい方
- ・ 自社の不良ゼロ化に取り組みたい方

定員 30名

受講料 29,000円(税込)

### 会場

中小企業大学校 人吉校

月日	時間	科目	内容
9/23 水	9:15 - 9:30	開講式・オリエンテーション	
	9:30 - 12:30	製造部門の役割に基づく品質管理の考え方	品質管理の重要性を理解した上で、品質管理に取り組む際の重要ポイントを学びます。 ・ 品質管理部門の役割 ・ 事実に基づく考え方/PDCAを回す考え方 ・ 品質管理の基本手法
	13:30 - 17:30	標準化の考え方と進め方	標準化に取り組む際に盛り込むべき要素や留意点について、作業標準の事例を交えて学びます。 ・ 標準化の目的と進め方 ・ 作業標準書の書き方 ・ 標準化による問題の可視化と改善へのつなげ方
9/24 木	9:00 - 12:30	標準化とQC7つ道具による改善(演習)	QC7つ道具(特性要因図、パレート図、ヒストグラム、管理図、散布図、グラフ、チェックシート)の作成・使用方法を、演習を交えて学びます。 ・ QC7つ道具の目的と見方・つくり方 ・ QC7つ道具と新QC7つ道具 ・ QCストーリーによる改善活動の進め方
	13:30 - 17:00		
9/25 金	9:00 - 12:30	QC7つ道具を活用した自社課題の検討(演習)	QCストーリーに沿って、複数のQC7つ道具を組み合わせた課題解決の方法を学びます。また、自社における品質改善活動に関する取り組みについて学びます。 ・ QC7つ道具の複合的な使い方 ・ 全員参加での進め方の留意点 ・ 自社の品質管理活動の改善検討
	13:30 - 16:00		
	16:00 - 16:10	終講式(修了証書交付・アンケート記入)	

カリキュラムは都合により変更する場合がありますので、予めご了承ください。

9/23(水) 研修終了後、受講者交流会(名刺交換会)を開催。受講者の皆様の交流を深めます。

### 講師紹介(敬称略)



有限会社ジェイエスティー  
代表取締役

城ヶ崎 豊海 (じょうがさき とよみ)

大手ゼネコンで工事施工管理、品質管理、QS管理、設計変更管理を経て、1991年に(有)ジェイエスティーを設立し、代表取締役に就任。ISO9001/14001、ISO45001:2018システム構築支援なども専門分野としている。特に建設業の現場管理や下請受注が中心の企業に対する営業指導経験も豊富。中小企業大学校直方校では工場管理者養成コースのゼミナール講師も務めている。



# 受講申込書

※すべての項目をもれなくご記入ください。

中小企業大学校 人吉校 宛  
FAX 0966-22-1456

フリガナ			代表者役職		
会社名			フリガナ		
	受講実績	有 ・ 無		代表者氏名	
所在地	〒 _____ 都道府県 _____				
TEL			FAX		
業種	E. 製造業 I-1. 卸売業 I-2. 小売業 R. サービス業 D. 建設業 G. 情報通信業 H. 運輸業 M. 旅館業 Z. その他 具体的に ( _____ )		業種分類 (製造業のみ○印をおつけください)	9. 食品 10. 飲料 11. 繊維 12. 木材 13. 家具 14. 紙 15. 印刷 16. 化学 17. 石油 18. プラスチック 19. ゴム 20. 皮革製品 21. 窯業 22. 鉄鋼 23. 非鉄金属 24. 金属製品 25. はん用機械 26. 生産用機械 27. 業務用機械 28. 電子部品 29. 電気機械 30. 情報通信機械 31. 輸送用機械 32. その他製造業	
主要取扱品目			資本金	万円	従業員数
研修情報の入手先	1. 研修ガイド 2. チラシ 3. ホームページ 4. Facebook・ウェブ広告 5. メルマガ 6. 他社の紹介・口コミ 7. 自治体・商工団体 8. 金融機関 9. 新聞・雑誌・ラジオ・街頭広告 10. 大学校・中小機構職員の訪問・電話 11. セミナー・イベント 12. その他 ( _____ )				
事務連絡担当者	フリガナ	部署・役職		TEL	
	氏名			FAX	
	E-mail			メルマガ配信の希望 有 ・ 無	
※メールアドレスは、o (オー)、0 (ゼロ)、- (ハイフン)、_ (アンダーバー) の区別がつくように記入してください。					
<b>反社会的勢力でないことの確約について</b> 当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。					

コース No.		コース名	
---------	--	------	--

※コース名は短縮して記載してもかまいません。

受講者情報	フリガナ	年齢	性別	所属部署	役職 (役職を記載の上該当区分に○)
	氏名	歳	男・女		(代表者・役員・管理者・管理者候補等)
	緊急連絡先 TEL (携帯・自宅等)	留意事項	車椅子利用・アレルギー ( _____ ) その他 ( _____ )		
	入寮申込み	期間	① 月 日 から 月 日 まで (泊 日) ② 月 日 から 月 日 まで (泊 日)		
	する・しない (入寮する場合は必ず記入してください)				

受講者情報	フリガナ	年齢	性別	所属部署	役職 (役職を記載の上該当区分に○)
	氏名	歳	男・女		(代表者・役員・管理者・管理者候補等)
	緊急連絡先 TEL (携帯・自宅等)	留意事項	車椅子利用・アレルギー ( _____ ) その他 ( _____ )		
	入寮申込み	期間	① 月 日 から 月 日 まで (泊 日) ② 月 日 から 月 日 まで (泊 日)		
	する・しない (入寮する場合は必ず記入してください)				

## 受講申込における個人情報の保護について

個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

## お申込方法

上記申込書にご記入の上、FAX でお送りください。申込書が足りない場合は、コピーしてお使いください。人吉校のホームページからお申し込みができます。※受講要件がありますので、詳しくはホームページをご覧ください。

人吉校

検索